

森山通信 VOL.18



魅力ある海辺に！ 千葉中央港地区の港湾整備について



▼建設中の旅客船ターミナル複合施設



千葉中央港地区では、千葉市の新たな海の玄関口として、海と陸との一体的なまちづくりを進めるために、平成17年度から港湾緑地や旅客船さん橋などの港湾事業に取り組んできており、今年度末には、その一部が完成し供用されると聞いております。新たなシンボル・観光スポットになることを期待するところであります。

そのような中で、このさん橋などを含む港湾施設が、どのように利活用され賑わいを創出するかが大きな課題であることは論をまたない状況であります。

千葉港は貨物や荷さばきを中心に工業港として位置付けられてきたことから、市民が気軽に訪れ、親しまれる空間としての管理運営がなされるのかが重要となります。特に、栈橋完成後の船舶の運航は、市民の大きな関心事であると考えます。

千葉中央港の港湾緑地・さん橋整備現場▼



Q1. 千葉中央港の賑わいづくりや、旅客船等の運航の見通しについての現状とこれからの課題、取り組みについて

Q1-1:

賑わいづくりについては？



A1-1:

今の千葉中央港地区では、市民の皆様が船や港のある空間を楽しむという環境が整っていない、文化・ライフスタイルが根付いていないなどの課題があります。

そこで、港の楽しさを演出する仕掛けづくりとして、階段デッキの設置のほか、ターミナル等複合施設は、旅客船を利用する方だけではなく、港や夜景を眺めながら飲食などが楽しめる計画としたものであります。

また、今後は、民間イベントの誘致や、観光部門と連携した、ポートタワーやポートパークなどで行われている「千葉湊大漁祭り」「クリスマスイルミネーション」などの活用、近隣商業者と連携したカフェやピアガーデンなど、一年を通して市民が楽しめるエリアとなるよう取り組んで参ります。

Q1-2:

旅客船等の運航の見通しについては？

A1-2:

フェスティバルウォーク蘇我前の護岸に係留している「アニバーサリークルーズ号」通称「海賊船」によるチャータークルーズや運航実験に参加していただいた、高速ジェット船での伊豆大島への航路、旅客船事業者による「レストランクルーズ」や「工場夜景クルーズ」などについては、一定の需要があるものとして、継続した運行について協議を行うとともに、近隣集客施設と連携したイベントクルーズなどについても、関係事業者に働きかけて参ります。

さらに、千葉港と都内との航路については、東京オリンピック・パラリンピックを見据え、海上交通を活用した観光魅力の創出を目的とした、千葉県と本市による「東京湾ツーリズム調査」の結果を踏まえ、航路開設に努めて参ります。

Q2:

港湾施設等の管理については？

A2:

現在、さん橋に旅客船を泊めるための使用許可や港湾緑地をイベントなどで利用する場合の使用許可など、千葉県港湾管理条例の一部の権限とそれに伴う維持管理などについて、来年度から本市に移譲していただく方向で、具体的手続きを進めております。



皆様の声の実現しました！



センサーライト

多くの子ども達が遊び、地域の方が憩う、都町2丁目「学校下公園」のトイレ内に、防犯上の観点から、ソーラーパネル式センサーライトが取り付けられました。



BEFORE



AFTER

椿森3丁目内の電柱移設工事が完了しています。歩道と車道の境界に設置されていた電柱を道路管理者および関係者に働きかけ、移設することが出来ました。



亥鼻3丁目内の空き地と道路の境界に安全柵を設置

従前より、空き地側への転落防止の対策が求められており、この度、安全柵を設置することができました。

市政への要望 (FAX 記入欄)

市政に関するご意見やご要望をお寄せください。

性別：男性/女性 年齢：20歳未満/20～39歳/40～59歳/60～74歳/75歳以上

お寄せいただいたご意見・ご要望については、政策提案等に役立てて参ります。



ホテル業界からの要望書を提出！
市内外国人観光客受け入れ体制の支援として
市役所敷地内を活用し、
大型観光バス駐車スペースの確保が実現します。

これからも皆様の声をカタチにすべく、全力で頑張っております！
市政に関するご意見・ご要望をお聞かせください。

公明党・千葉市議会議員

森山かずひろ

【QRコード=ホームページ】
<http://moriyama-kazuhiro.com/>



TEL: 043-245-5483
FAX: 043-245-5584